

キャラクター名
相良 霧生 (サガラ キリオ)

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ エンジェルハイロウ		ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	17	性別	男
覚醒	素体	衝動	殺戮		初期侵食率	81 %
出自	兄弟	経験	平凡への憧れ	邂逅	同士	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	10
肉体	2	0	0			2	行動値	16
感覚	4	1	2			7	(非装備時)	16
精神	2	0	0			2	戦闘移動	21
社会	0	0	1			1	全力移動	42

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	2		RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
リニアキャノン	射撃	7r		8		対象のドッジ判定のダイス-2

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ロックオンサイト	
携帯電話	
制服	
サークルダー	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
八重樫若菜	P 尊敬	N 嫉妬		
	P 憧憬	N 嫉妬		
テレーズ・ブルム	P 感服	N 不安		
ライトニング・ボルト	P 友情	N 不安		
	P 信頼	N 脅威		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト: AH	2	2						
効果:								
小さな塵	2	2	MJ			射撃		
効果: 攻撃力+[Lv*2]								
雷光撃	1	2	MJ			シ		
効果: 攻撃力+[Lv*2]								
マスヴィジョン	1	4	MJ			シ	100↑	
効果: 攻撃力+[Lv*5]								
ハードワイヤード	2							
効果: 浸食率初期+4								
ショート	★							
効果: 電源を必要とする機械を破壊故障								
セキュリティカット	★							
効果: 建物のセキュリティ、電子ロックを解除								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

物心ついた時には、自分は異端者だった。どうやら自分たちは、人間とは違うらしい。そのことを知ったのは、ホームと呼ばれる教育施設での、チルドレンとしての訓練と、実験を受けることが日常となり始めていた頃だった。

桐生こうやと出会ったのも、その頃だったと思う。最もその頃、彼はまだ桐生こうやという名前も無く、自分も彼も番号で呼ばれていた。同じ電気を操る彼と自分は、比較されることも多かったが、それよりも一緒に過ごす時間の方が多かった。

自分たちは、外の世界に憧れた。本の中でしか知らない、別の世界。この地獄のような訓練と実験を乗り越えれば、きっと自分たちも…お互いに番号ではない名前を付けあった。肉親もいないから、二人で兄弟というものになるかと誓った。どちらが兄かで喧嘩もした。親しい仲間が居なくなっていく中、二人なら辛い訓練も実験も耐えられる。そしていつか外の世界で、平凡な生活を夢見て。

先に別れが来た。任務の配属によって自分たちは離れ離れになった。「また会えるさ」と別れた。後に報せが来た。N市での任務中、死亡したという別れの報せが。

実験中に失った左手が。その代わりに機械の腕の付け根が痛んだ。信じられない。その思いが、足を前へと進ませた。

手に握りしめたN市への配属指令の紙は、いつの間にか灰になっていた。